

平成28年9月7日 北部地区研究会

会場	川崎市立麻生小学校
参加人数	27人

～彫ったら刷る～「木版画」実技研

講師

岡本太郎美術館 橋本先生



今日は、彫りの特徴を生かすという黒白木版画に比べて、色を使って彫りを簡単にしたり色表現に頼ったりできるよさがある彫り進み版画を体験してみましょう。

初めて木版画を体験する学年に向けています。

2、3色で表現するとよいと思います。

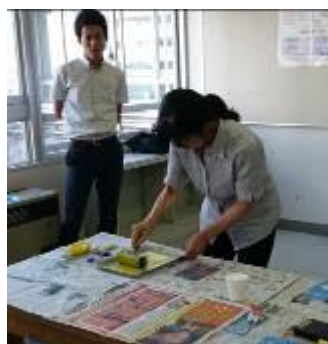
研修内容

- ① 彫刻刀の紹介と彫り方の説明ごとに刀を使って彫りの試しをする。
- ② 試しに彫ったものを刷ってみる。黄、黄緑、水色など明るい色がよい。
⇒色を変えるときは版木を洗って拭いておく。
- ③ そのまま残すところを決めてその部分以外を彫る。
- ④ 紺、緑、茶など暗い濃い色で刷る。⇒また彫って刷ってを繰り返してもよい。



～彫る～ 安全に楽しく！

利き手は、ハンドル&アクセル！
5種類の彫刻刀の特徴を生かして、彫りのあとの違いを見つけてみましょう。



黄色、黄緑、緑、赤・・・
造形的な遊び体験のなかで、表しながら気づき発見して・・・
楽しく、たくさん学びました！

～刷る～

ローラーは、行きは
電車帰りは飛行機
2個のバレン

